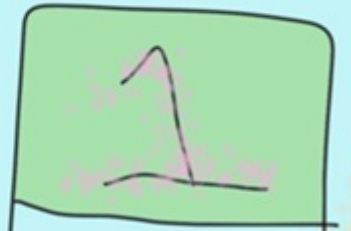


完璧主義のトマトちゃん



fight♡

やさい小学校の学校祭

あるやさい小学校6年3組のおはなしです。

トマトちゃんはいつも完璧にやらないと気がすまない女の子。

勉強も運動も完璧にやりたいのがトマトちゃんなのでした。

そんなトマトちゃんは完璧にできないとピリピリイライラ。

顔をさらに真っ赤にさせて「かんぺきじゃないのはゆるせないの！」とっていました。

夏が近づき、やさい小学校の学校祭の季節がやってきました。

人一倍責任感がつよいトマトちゃんは学校祭の委員をまかされることになりました。

みんなでわいわい、がやがや。

そんななかで、遊んでいるじゃがいもくんがいました。

トマトちゃんは怒っていました。

「じゃがいもくん遊ばないでちゃんとお仕事やって！」

あっちでは看板作りのかぼちゃくんが「トマトちゃん、ごめん、ペンキがちょっとはみでちゃった。」

「だめ！やり直して！全部かんぺきにするの！」

トマトちゃんはちょっとした間違いも許せず、みんなにいいます。

「かんぺきなやさいカフェを作ろう！」



しかし、そんなピリピリイライラした中でみんなはいやになって放課後だれも準備に
来なくなってしまったのです。

トマトちゃんはびっくりしましたが、「いいもん、私ひとりでかんぺきなやさいカフェをつくっ
てみせるんだから！」

とって、作業をすることにしました。

しかし、一人でやっても作業は終わりません。

学校祭まで間に合うのでしょうか。

疲れてしまったトマトちゃんはついに泣き出してしまいました。

「これじゃあもう間に合わない！」

トマトちゃんが気になって、3組のみんなは様子を見に行きました。

泣いているトマトちゃんをみたにんじんくんは

「かんぺきじゃなくたっていいんじゃないかな。自分なりにできるだけのことをやって

足りないところは助けあえばいいと思う」



にんじんくんはにっこり笑って、「だいじょうぶ。みんなで力を合わせれば、学祭に間に合うよ

」

トマトちゃんは涙をふき、「つらくってごめんね。私一人じゃ完成できないから、みんな手伝ってくれる？」

みんなは心よく「もちろん！ みんなですてきなやさいカフェを作ろう！！」

とって協力し合いながら楽しく作業を始めました。

♪ まちがったっていいんだよ 何度でもやり直せるんだから

完璧じゃなくたっていいんだよ ぼくらはお互いに助け合うことができるんだから

みんなで力を合わせてカフェを完成させよう♪

トマトちゃんは感動して3組の仲間がいてよかったと心からうれしくなりました。

「みんな、ありがとう！」



学祭前日一

3組の仲間で作り上げたカフェはそれぞれの個性が合わさってすてきなやさいカフェになったのでした。

みんなで喜びあい3組のきずなはつよいものになったのでした。

おしまい

参考文献

「シルバーバーチの霊訓」

完璧主義のトマトちゃん

<http://p.booklog.jp/book/101326>

著者 : aoi

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/kumonosu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/101326>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/101326>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ